

シエンタ モデリスタセレクション

バックドアラック 取付要領書

設定型式:MXPC1#G, MXPL1#G 設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、バックドアラックの取付要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

販売店様へのお願い: 取付け完了後、取扱書は必ずお客様にお渡しください。

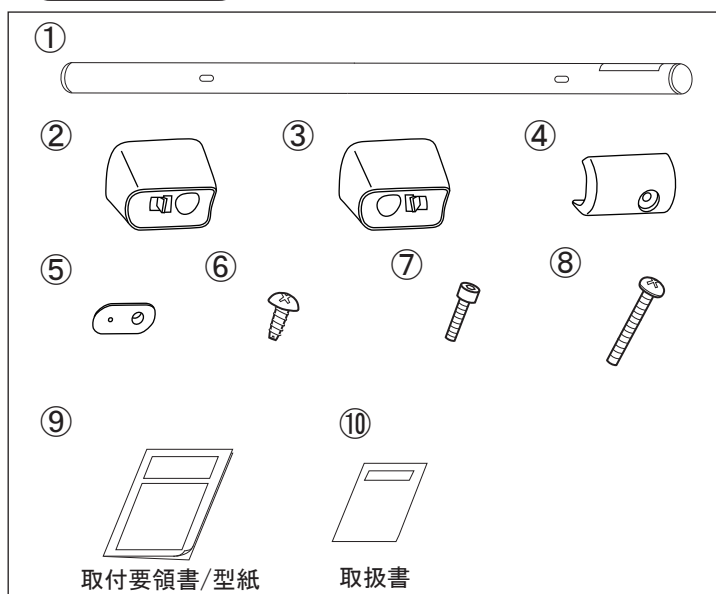
※本製品とバックドアストラップを同時装着する場合は、バックドアストラップ、本製品の順で取り付けてください。

品番

品番

MSG13-52001

構成部品



No.	品名	個数
①	バックドアバー	1
②	ブラケットL	1
③	ブラケットR	1
④	レールキャップ	2
⑤	プレート	2
⑥	トラスタッピング (M4×8)	2
⑦	六角穴付きボルト (M6×15)	2
⑧	ナベ小ネジ (M5×40)	2
⑨	取付要領書, 型紙	1
⑩	取扱書	1


取り付けに必要な工具等

プラスドライバー、六角レンチ、リムーバー、はさみ、電動ドリル、ポンチ、防錆剤
 ドリル刃 (φ3.0・φ4.5・φ7.0)、マーキングペン、ヤスリ、養生テープ等、テープ等、保護メガネ

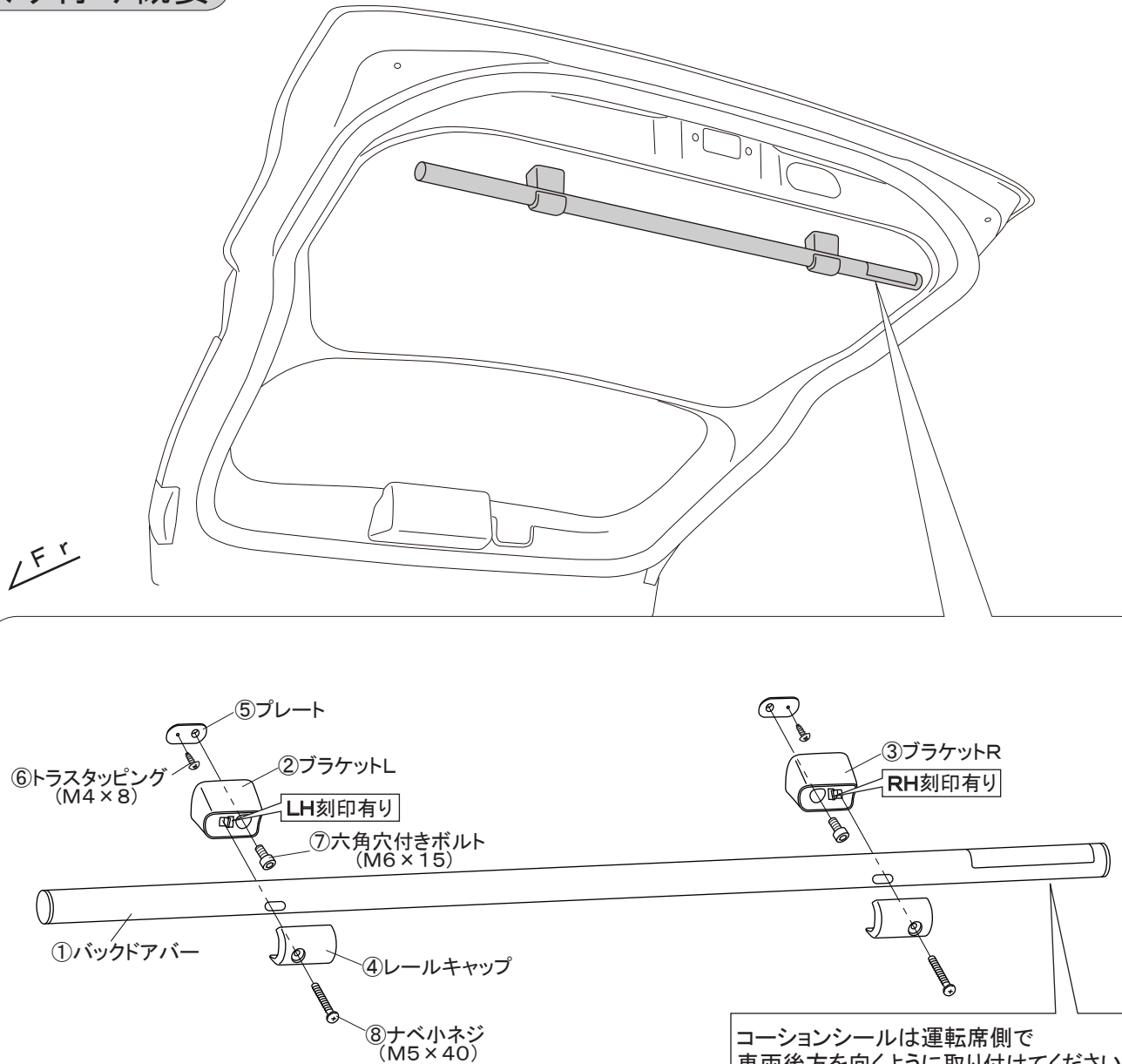
取り付け上の注意事項

1. 取付作業は、安全で平坦な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作してください。
2. 取付作業中の車はエンジンを停止してください。
※プッシュスタートシステム付車については、リモコンを電波の届かない車外で保管してください。
3. 構成部品及び部品点数が取付要領書通りになっているか、または不良品の混在等はないか確認してください。
4. 電動ドライバーでのネジ締めは絶対に行わないでください。

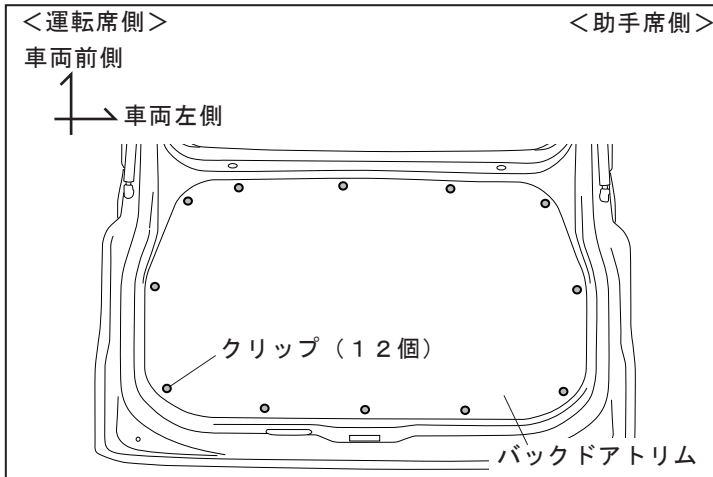
この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

 注意 …注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

取り付け概要



取り付け要領

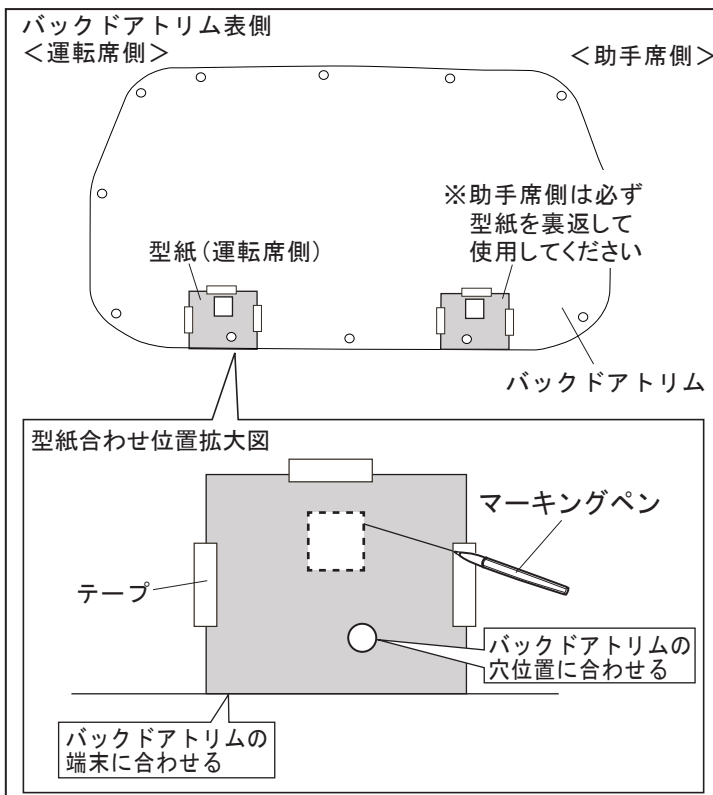


- (1) バックドアを開け、リムーバーを使いバックドアトリムのクリップを全て（12個）取り外す。

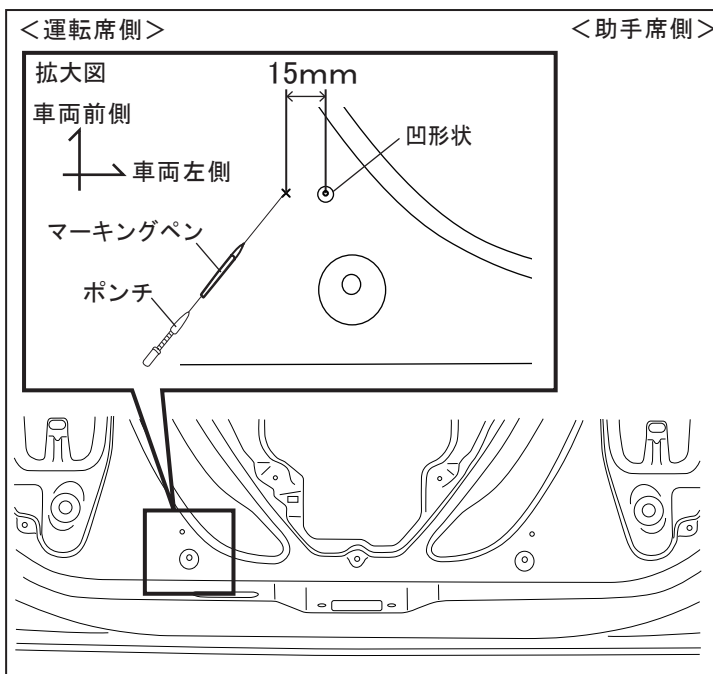


注意

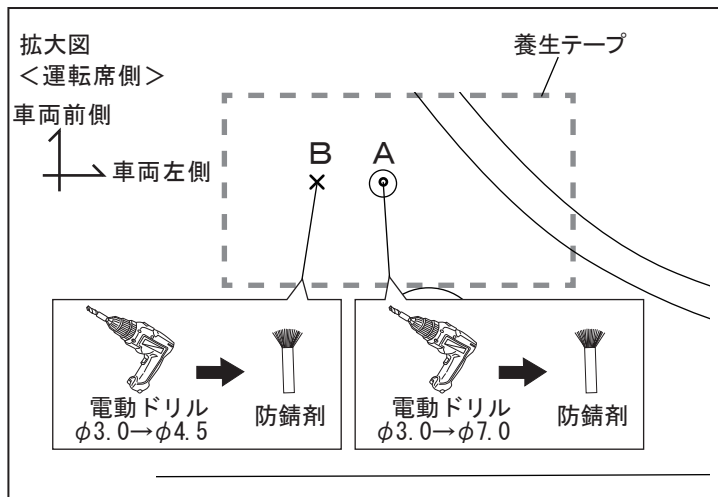
外したクリップはバックドアトリムの復元に使用する為、なくさないように保管してください。



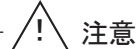
- (2) 本紙型紙(トリム用)をはさみで切り取り左図を参考にバックドアトリム表側に合わせ穴開け位置2か所にマーキングする。
※拡大図は運転席側です。
助手席側は型紙を裏返し同様にマーキングを行なってください。
- (3) マーキング部を切り欠く。



- (4) バックドアインナーの凹形状から車両外側へ15mm位置を採寸し印を付け、ポンチを打つ。
※拡大図は運転席側です。
助手席側も同様にマーキングを行なってください。



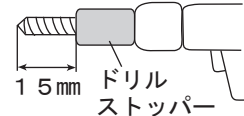
- (5) バックドアインナー穴開けの際、バックドア内に切粉が飛散しないよう穴開け部裏面へ養生テープを貼る。
- (6) 電動ドリルにて凹形状の中心部とマーキング部に穴開けをする。
A穴への穴開けはφ3.0、φ7.0、
B穴への穴開けはφ3.0、φ4.5の刃でそれぞれ2回に分けて行う。



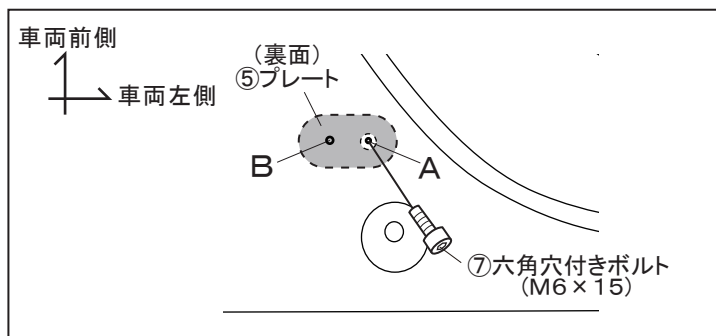
注意

電動ドリルを使用の際は保護メガネを着用ください。
巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

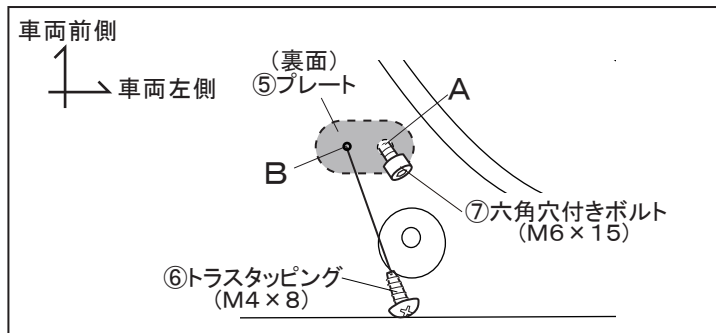
必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行なってください。
刃先の出代は、15mmを目安としてください。



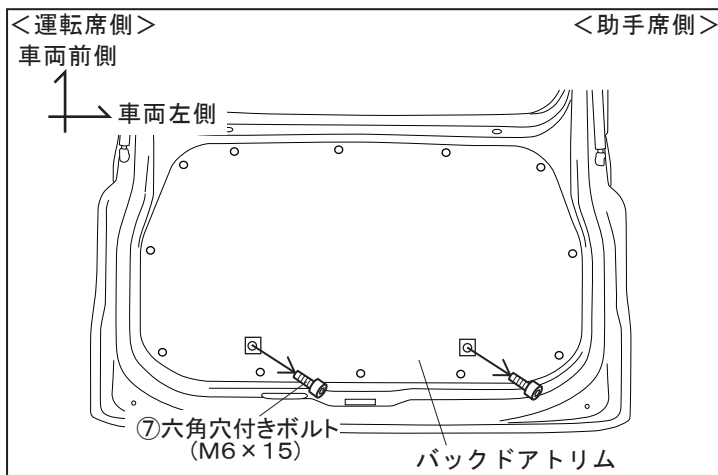
- (7) 養生テープを剥がし、ヤスリで穴開け部のバリを取り除き、切粉を除去する。
- (8) 穴開け部に防錆剤を塗布する。



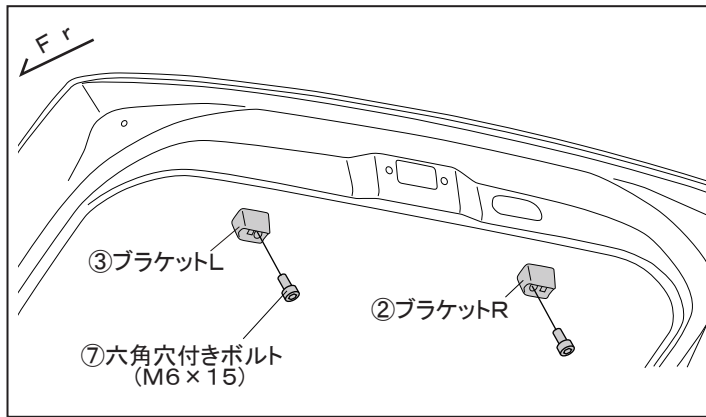
- (9) バックドアインナー裏面から⑤プレートを手で支えながらA穴へ⑦六角穴付きボルト(M6×15)を仮固定する。



- (10) B穴へ⑥トラスタッピングを挿入し、⑤プレートを固定する。



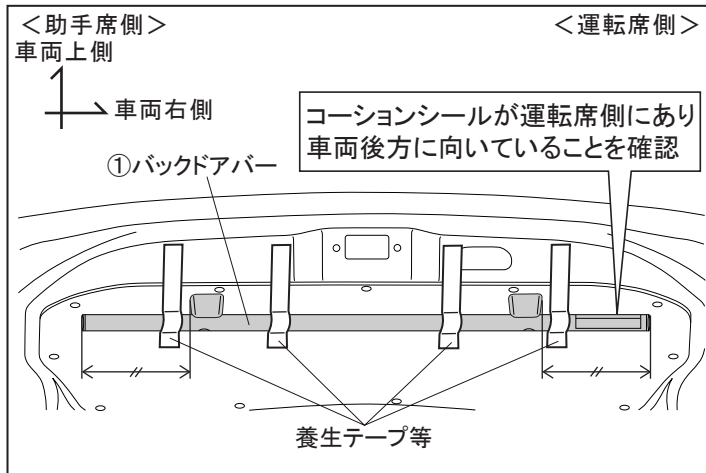
- (11) バックドアトリムを復元し、仮固定した⑦六角穴付きボルト(M6×15)を取り外す。



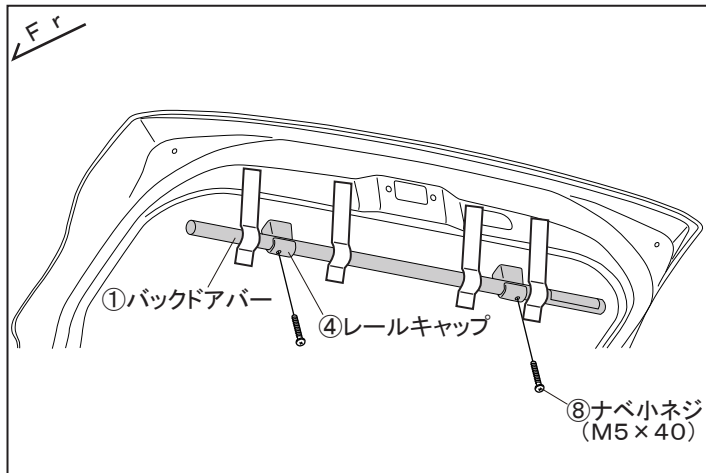
- (12) ⑦六角穴付きボルト(M6×15)で②ブラケットR
③ブラケットLを仮固定する。
- (13) ①バックドアバーをあてがい、①バックドアバーと
②③ブラケットR/Lに隙間が無いことを確認した後、
②③ブラケットR/Lが回転しないよう注意しながら
本締めする。【 締付トルク7.4N・m(75kgf・cm) 】

! 注意

①バックドアバーと②③ブラケットR/Lに隙間がある
場合は、②③ブラケットR/Lの向きを微調整した後、
②③ブラケットR/Lの本締めを行ってください。



- (14) 左図を参考に②③ブラケットR/Lから①バックドアバー
出代の寸法が同じになるよう調整し、養生テープ等で
落ちないようにする。



- (15) ①バックドアバーを②③ブラケットR/Lと④レール
キャップで挟み、⑧ナベ小ネジ (M5×40)で
仮固定する。
- (16) ②③ブラケットR/Lから①バックドアバー出代の寸法
が同じになっていることを確認し、⑧ナベ小ネジ (M5
×40)を本締めする。【 締付トルク4.4N・m(45kgf・cm) 】

! 注意

⑧ナベ小ネジ (M5×40) を本締めするまでは
④レールキャップ及び⑧ナベ小ネジ (M5×40)
を強く押さないでください。場合によっては、
②③ブラケットR/L内のナットが外れるおそれ
があります。

- (17) 養生テープを剥がす。

取り付け完了後の確認

- ・取り付けネジに緩みがなく、本品がしっかりと固定されていることを必ず確認してください。
- ・バックドア開閉に支障が無いことを確認してください。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント
<https://www.modellista.co.jp>

【お問い合わせ先】
モデリスタコールセンター TEL : 050-3161-1000